

## ハイデガー・フォーラム第十回大会・総会配布用会計資料

(2015年9月15日作成、会計担当：茂牧人、渡辺和典、資料作成者：阿部将伸)

### I 第八回大会後から第九回大会時までの会計についての確認

第九回総会時に、会計資料を配布し、第八回大会後から第九回大会直前までのフォーラム会計収支について報告した。大会後に作成した「第九回大会会計の動き」（次頁）と併せて、本総会にて確認したい(\*)。ここでは簡略に、その後の収支バランスのみ記す。残金cの526,735円を、第十回大会に向けての繰越金とすることができた。(\*HP上では「会員＝賛同人」の頁下の「2014年」に、「第九回大会会計の動き」は掲載済。第十回大会後には、この「総会配布用会計資料」と、新たに作成する「第十回大会会計の動き」を併せて「2015年」としてHPにアップする予定。)

#### a. 収入合計759,973円

(=2013.9.28の第八回大会終了時の繰越金514,493円  
+2013.9.28-2014.9.19の約一年間の収入2,000円  
+2014.9.20/21第九回大会時の収入合計243,480円)

#### b. 支出合計233,238円

(=2013.9.28-2014.9.19の約一年間の支出196,790円  
+2014.9.20/21第九回大会時の支出合計36,448円)

#### c. 2014.9.25時点(第九回大会終了後)の残金526,735円(=a-b)

### II 第九回大会後から第十回大会直前までの収支状況(2014.9.25-2015.9.15)

費目ごとの内訳を省略して、この時期の会計の動きを太い線で示すと、以下のようになる。

○収入の部		○支出の部	
0. 繰越金(=c)	526,735円		
1. 運営協力費	2,000円	1. 通信費	39,566円
2. <i>Heidegger-Forum</i> 売上	0円	2. ポスター制作費	100,524円
3. 郵便貯金利息	7円	3. 印刷費	79,180円
1~3の収入合計	2,007円	4. 事務費	7,560円
0~3の収入総計(=d)	528,742円	支出合計(=e)	226,830円

∴大会直前の純資金=収入総計(d) - 支出合計(e)

= 301,912円(2015.9.15残高、内訳:普通貯金2,412円+定額貯金270,000円  
+振替口座2,000円+現金27,500円)

## ハイデガー・フォーラム第九回大会（2014.9.20/21）会計の動き

### ◎収入の部

#### a. 一般人参加費

・ 一日目収集分35,000円（=1,000円×35名）

・ 二日目収集分34,000円（=1,000円×34名）

計69,000円（二日間延べ参加人数69名）

#### b. 賛同人参加費

計158,000円（=2,000円×79名）

#### c. Heidegger-Forum紙媒体版売上げ

計16,000円（=1,000円×16冊）

#### d. 郵便貯金利息

480円

∴第九回大会時収入合計243,480円（=a+b+c+d）

⇒第八回大会後の収入合計2,000円と合わせると、245,480円（=α）

### ◎支出の部

#### p. 印刷費22,550円

（依頼発表者原稿コピー代）

#### q. 事務費1,596円

（領収書、両面テープ）

#### r. 雑費12,302円

（飲み物、紙コップ、宅配代）

∴第九回大会時支出合計36,448円（=p+q+r）

⇒第八回大会後の支出合計196,790円と合わせると、233,238円（=β）

○第八回大会後から第九回大会終了直後までの収支決算は、+12,242円（=α-β）

⇒2013年9月28日残高514,493円と合わせると、526,735円

### ☆この526,735円が、2014.9.25現在の残金であり、第十回大会に向けての資金となる

（\*第九回大会は、都心での開催ということもあり多数の参加者に恵まれた。その結果、少額ながらも黒字を確保できた。消費税増税の影響も考慮すると、今後はもう少し黒字幅を増やしたいところではある。とはいえ繰越金は、次回大会開催に必要な資金額を十分確保できているので、例年通り大会準備を進めることができる。